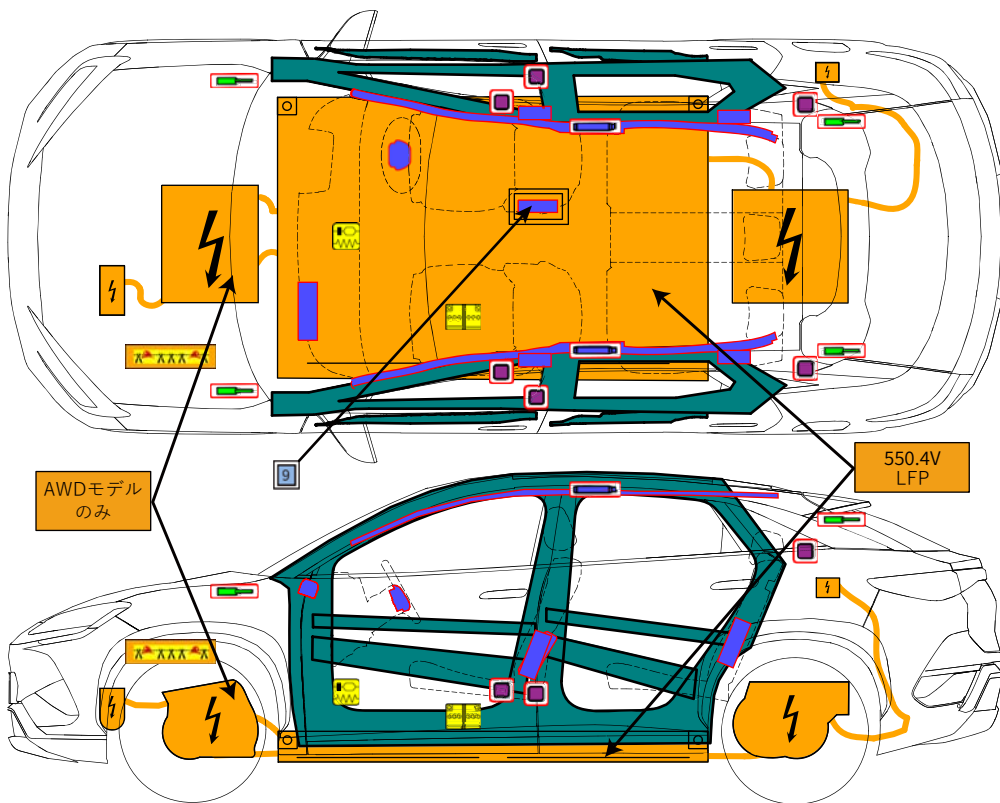




	エアバッグ		起動バッテリー (12V)		パワーバッテリー パック		ケーブルカット
	ガストラット/ プリロード スプリング		高強度域		高電圧部品		高電圧電源 ケーブル
	シートベルト プリテンショナー		SRSコントロール ユニット		蓄圧式ガス インフレーター		特別要注意領域



1. 識別／認識



電気モーターの作動音は静かです。インストルメントパネルのOK表示灯が点灯していれば、現在の電気駆動システムは作動可能な状態です。適切な保護具を着用してください。



(日本仕様のAWDモデルは「AWD」のエンブレムが左リア側にのみ取り付けられています。「EV」および「4.5s」は取り付けられておりません。)

2. 固定／安定／リフティング

車両の固定



シフトを「P」にしてください



電源ポジションを「OFF」にしてください

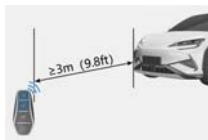
安定化／ジャッキアップポイント



安定化／ジャッキアップポイント
パワーバッテリー

3. 危険回避／安全規則

主な回避方法



他の回避方法



起動バッテリー（12V）へのアクセス



高電圧部品およびパワーバッテリーは、接触、遮断、開放しないでください。
適切な保護具を着用してください。

エアバッグが展開するような事故が発生した場合、高電圧システムは自動的に停止されます。
停止後、約60秒後に電源が遮断されます。



4.乗員の救助

高強度域



シート調整



ステアリングコラム調整



ガラスの種類



① 合わせガラス

② 強化ガラス

5.貯蔵エネルギー（液体／気体／固体状態）

		12V
		550.4V
		R-1234yf: 1700g/1850g±10g R-134a: 1850g±10g



冷媒の漏れがあると、パワーバッテリーパックが不安定になり、熱暴走の危険があります。
パワーバッテリーパックの温度は赤外線カメラで点検してください。



6.火災の場合



大量の水で消火してください。



バッテリー再発火の危険があります。

7.水没した場合

車両を水中から引き揚げた後、高電圧システムを遮断し(3章)、車両内の水をすべて排出してください。
この作業では、適切な保護具を着用してください。



8.けん引 / 輸送 / 保管

前面フック位置



後面フック位置



他の車から離れた安全な場所に保管してください。



バッテリー再発火の危険があります。

9.その他の重要な情報



運転席にはサイドエアバッグに加えて、ファーサイドエアバッグがあります。
ファーサイドエアバッグは1ページの9の位置にあります。

10.使用されているピクトグラムの説明

	急性毒性		エアコン部品
	ボンネット開		腐食性物質
	爆発物		可燃性・引火性
	一般的な警告		人体に有害
	リモートキーを遠ざける		赤外線カメラ使用
	大量の水で消火		警告：電気関連
	警告：低温環境		